

キニニが遊イんだのは

どのドのノポケモン?

TAKE
FREE

ファミ通マガジン 責任編集



私たちとともにあり続ける『ポケットモンスター』

“つかまえる・あつめる・そだてる・たたかう”

その“核”は、いまも変わらない。

23年にわたって少しずつ、新たな要素が加わっても、“ポケモンらしさ”をそこなうことなく、進歩をくり返してきた。

草むらで出会ったポケモンを
モンスター ボールでつかまえるときの、あの“わくわく”。

一生懸命育てたポケモンが進化する瞬間の“どきどき”。

ともだちに通信対戦で勝つ“うれしさ”、負ける“くやしさ”。

当時と変わらない『ポケットモンスター』の世界に
いま一度、旅立とう。



*本冊子中では、「ポケットモンスター」を「ポケモン」と記載している場合があります。

©2002-2019 Pokémon. ©1995-2019 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。
ゲームボーイ、ゲームボーイカラー、ゲームボーイアドバンス、ニンテンドーDS、ニンテンドー3DS、Nintendo Switchは任天堂株式会社の商標です。



そして2019年、完全新作「ポケットモンスター ソード・シールド」登場。

詳しくは、11ページから



ポケットモンスター 赤・緑 ゲームボーイ/1996年2月27日発売	ポケットモンスター 青 ゲームボーイ/1996年10月15日発売	ポケットモンスター ピカチュウ ゲームボーイ/1998年9月12日発売
--------------------------------------	-------------------------------------	--

パートナーを選んで冒険へ! シリーズの礎を作った名作

冒険の舞台はカントー地方。主人公はオーキド博士から、“ポケモン図鑑”を託され、図鑑完成のため、旅に出る。旅の中で各地にある“ポケモンジム”でバッジをゲット。“ポケモンリーグ”に挑戦してその地方のチャンピオンを目指す、という展開は、その後のタイトルでも受け継がれた。



●トキワのもりにピカチュウ!?

序盤に訪れるトキワのもり。ピカチュウの出現率が低く、初めて出会ったときには「もしかもして、誰も持っていないポケモンなんじゃない?」と衝撃を受けたのでは? 出会えないまま通り過ぎ、のちにピカチュウの存在を知って、くまなく探索した人もいたよね。



●サファリゾーンで必死にケンタロス探し!

1997年～1998年の全国大会での活躍を機に、ケンタロスの注目度は急上昇。誰もが仲間にしたいとサファリゾーンに通ったハズ。ただ、ケンタロスの出現率は低く、捕まえづらい。苦労して捕まえたケンタロスの“はかいこうせん”の強さは感動ものだった。



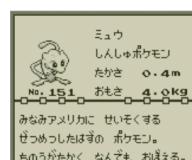
↑長年ポケモンバトルの大会で活躍しており、お世話になった人も多いかも?

●悩みに悩んだポケモンの進化と交換



イーブイをサンダース、ブースター、シャワーズのどれに進化させるのか。ふたつのカセキのどちらを手に入れるのか。エビフラーとサワムラ一のどちらを選ぶか。など、珍しいポケモンの選択は悩みのタネ。友だちと交換して、図鑑だけ埋めた思い出も。

●本当にいたんだ! 幻のポケモン・ミュウ



↑初めて手に入れることができたのは、雑誌の懸賞。当選者はなんと20名!

当時、トレーナーのあいだで都市伝説のような噂が生まれた。それは、“151匹目のポケモンが存在する”という驚きの内容。その幻のポケモンの名はミュウ。のちにイベントなどでプレゼントされるが、当時は無線通信ないので、通信ケーブルを通じて交換していたんだ。

COLUMN 旅の中で出会った、忘れないポケモン

12ばんどうろと16ばんどうろで眠っており、その巨体で主人公の行く手を阻むカビゴン。“ポケモンのふえ”で起こすとバトルになり、ゲットのチャンス! “ねむる”で体力を全回復されたときの絶望感たるや……!



ニビシティにいるプリン。話しかけると、回りながら“うたう”を披露してくれ……zzz。『ポケモン ピカチュウ』では、後ろをついてくるピカチュウが寝てしまい、動かなくなってしまう。起きて!





ポケットモンスター 金・銀
ゲームボーイ、ゲームボーイカラー/1999年11月21日発売



ポケットモンスター クリスタルバージョン
ゲームボーイカラー/2000年12月14日発売



ジョウト地方で新たな出会い カントー地方でなつかしの再会

カントー地方の西側に広がるジョウト地方が冒険の舞台。主人公は、おつかい先で偶然出会ったオーキド博士にポケモン図鑑をもらい、旅に出る。解散したはずのロケット団や赤髪の少年の謎を追い、物語は展開。“シロガネやま”でレッドという少年に出会うのも非常に印象的だった。

●恐怖! アカネのミルタンクの“ころがる”

アカネは、ジョウト地方の3人目のジムリーダー。彼女の相棒ミルタンクは、愛らしい見た目に反して、非常に手強い。攻撃が当たるたびに威力が上がる“ころがる”に、何度も目の前が真っ暗になったことか。勝利後にアカネが泣いてバッジをくれず、迷ったっけ。



▲ミルタンクのわざは“ふみつけ”や体力を回復する“ミルクのみ”も脅威!

●伝説のポケモンと追いかけっこ



▲会えてもすぐ逃げてしまうので、“くろいなまざし”で足止めをしたり……。

“やけたとう”で出会ったあとから、ジョウト地方を移動し始めるライコウ、エンティ、スイクン。遭遇するのも困難で、捕獲にはひと苦労。任意のマップに出現させるために、何度も“そらをとぶ”を使ったり、ゲートを行き来したのも、いまではいい思い出?

●色違いのギャラドスに興奮!!

今までこそ認知が広まった色違いのポケモンは、本作が初登場。出会うのは極めて珍しく、これもまた都市伝説のように語られていたが、赤いギャラドスの登場でよく知られる存在に。燃えるような姿に惚れて手持ちに加える人も多く、本作でギャラドスといえば、赤色が主流!?



▲初めて仲間にした色違いのポケモンは赤いギャラドスという人が多いのでは?

●ただいま! カントー地方!



▲カントー地方を訪れたときのセリフ。カントー地方に来た! と実感がわく。

ジョウト地方でチャンピオンのワタルを倒して念願の殿堂入り。これでエンディング……かと思いつや、ここからはカントー地方を巡る冒険が始まる! ジョウト地方とカントー地方をつなぐ27ばんどうろのBGMとおじさんのセリフには鳥肌ものの感動が!

COLUMN ちょっと変わった方法で仲間になるポケモン

イーブイがとてもなついた状態で、屋にレベルアップするとエーフィに。夜にレベルアップすると、プラッキーに進化する。新たなタイプと、時計機能が追加された本作ならではのポケモンだ。



相性のいいポケモン2匹を育て屋に預けると、“ポケモンのタマゴ”が発見されるよう。ポケモンじいさんからもらったタマゴが初めてかえって、「おや……?」と止まつた瞬間はビックリしたよね。



ポケットモンスター ルビー・サファイア
ゲームボーイアドバンス/2002年11月21日発売

ポケットモンスター エメラルド
ゲームボーイアドバンス/2004年9月16日発売

ふたつのソフトで

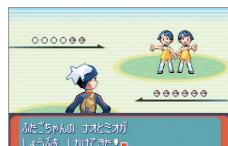
異なる野望を食い止めろ！

ショウト地方からホウエン地方に引っ越ししてきた主人公。偶然、ポケモンに襲われているオダマキ博士を助けたことから、ポケモンをもらい受け、冒険の旅へ。悪の組織“マグマ団”や“アクア団”が伝説のポケモン・グラードン、カイオガを目覚めさせて引き起こす悪事にも果敢に立ち向かう。



●ふたごちゃんと初めてのダブルバトル

いまやすっかりおなじみのダブルバトル。その初めてのお相手は、104ばんどうろにいる、ふたごちゃんのナオとミオだった。手持ちの2番目のポケモンがバトルに出てきてビックリ！ポケモンの並び順にも気をつかうようになったようだ。



↑ちょっとしたマメ知識。じつは、自分の手持ちのポケモンが1匹しかいないとバトルをせずに素通りできるって、知っていた？

●“ひみつきち”作りに夢中！

フィールドの特定の場所で、“ひみつのちから”を使うと“ひみつきち”が作れる。洞窟の中や木の上などに作って自由に模様替え。家具のために、“からくりやしき”に通ったり、土曜日に開催される“ほりだし”ものいち”をチェックしたりも。



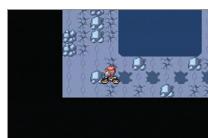
↑友だちとレコードを交換すれば、友だちのひみつきちが自分のソフトに！話しかけると、ポケモンバトルもできる。

●点字がカギ？ 封印されし伝説のポケモン



出会うためには点字の解読が必要な伝説のポケモンがレジロック、レジアイス、レジスチル。暗号を解き、手持ちの先頭をジーランス、最後をホエルオーにして扉が開いた際には大きな感動が。点字表がパッケージに同梱されていたのも印象的だった。

●マッハ自転車で落ちまくる“そらのはしら”



↑何度もめげそうになってしまって、最上階にいるレックウザのためにみんながんばった。いちばん最後の突き当たりの“ワナ”にはわなわなしたよね。

最上階に伝説のポケモン・レックウザがいる“そらのはしら”。最上階までの道のりは険しく、床にヒビが入っており、マッハ自転車でうまく走り抜ける必要があった。何度も失敗して、見かねた友だちが代わりに操作してくれたんだっけ……。

COLUMN 現実世界を通して、珍しいポケモンがゲームに！

映画「七夜の願い星 ジラーチ」の前売券を買うと、ジラーチの引換券がもらえた。じつはこれ、映画との連動でもらえた初めてのポケモン。親の名前が“ネガイボシ”というジラーチだった。



イベントなどでもらえた“むげんのチケット”で“みなみのこうとう”に向かうと、ラティアスかラティオスに出会えた。このアイテムは、友だちにおすそ分けでき、持っている人は一躍ヒーローに！

ポケモンのうりょく	HP	攻撃	防御	特攻	特防	速度
レギスチル	150/150	126	126	126	126	126
レジアイス	88	151	151	151	151	151
レジロック	98	129	129	129	129	129
ラティアス	156250	156250	156250	156250	156250	156250
ラティオス	9563	9563	9563	9563	9563	9563

10周年を記念した“究極”的『ポケットモンスター』



ポケットモンスター ダイヤモンド・パール
ニンテンドーDS/2006年9月28日発売



ポケットモンスター ブラチナ
ニンテンドーDS/2008年9月13日発売



『ポケットモンスター』の世界を創り出した、神話を巡る物語

シンオウ地方で暮らす主人公は、幼なじみに誘われて湖へ。そこでナカマド博士にポケモンとポケモン図鑑を託され冒険に出る。時を司るディアルガ、空間を司るバルキアという伝説のポケモンを利用し、世界の創造を企てるギンガ団。主人公は彼らの目論見を阻止すべく活躍する。

●“ちかつうろ”でかせきほり!

シンオウ地方の地下に広がる空間ちかつうろでは、ひみつきちを作ったり、かせきほりができ、進化の石などのどうぐや、ちかつうろでの通貨“タマ”が手に入った。友だちと通信しながら、長時間ちかつうろに入り浸ったこともあったなあ。



↑“タマ”を埋めると、少しづつ大きくなっていく。掘り返すのが楽しみだったよね。

●初の2画面を“ポケッチ”で実感



↑アプリをいくつも入れられる優れもの。“そだてやチェック”では、タマゴの有無を確認できる。

ポケモントレーナーはニンテンドーDSのすごさをポケッちから学んだ!? たとえば、タマゴをかえすときは、下画面に“まんぱけい”を表示させればタマゴがかえるタイミングが分かったり……。2画面のちからってすげー！

●弱点がない!? ミカルゲの衝撃

出会いかたが特殊なため、多くの人がストーリー終盤、チャンピオンのシロナ戦で初めて対峙したであろうミカルゲ。ゴースト・あくという、当時弱点が存在しないタイプによって「最強のポケモンか!?’と驚いた人も多いのでは?



↑手に入れるには特定条件を満たし、ちかつうろで他フレイヤーに32回話しかける必要がある。

●みんなのトラウマ!? “もりのようかん”



↑殿堂入り後、夜にテレビを調べると、ロトムが登場！ テレビの中が居心地よかったです。

おどろおどろしいBGMや意味深なメッセージなどがめちゃくちゃ怖かった“もりのようかん”。“もりのヨウカン”という名のどうぐも印象深い。なお、いまでは旅のサポート役としておなじみのロトムが初登場した場所でもある。

COLUMN 映画で初登場！ いつゲームに出るのかドキドキ

ゲームの発売前から、映画やアニメに登場するポケモンも存在する。『ポケモン ダイヤモンド・パール』でおなじみのルカリオは、2005年公開の映画『ミュウと波導の勇者 ルカリオ』で大活躍！ 実際にゲームで会えたときの感動もひとしお。ちなみにゴンベは、2004年の映画『裂空の訪問者 デオキシス』でその姿を見せていた。いつゲームに登場するのか、ドキドキして待っていたよね。



大人も子どもも楽しめる『ポケットモンスター』



ポケットモンスター・ブラック・ホワイト
ニンテンドーDS/2010年9月18日発売

ポケットモンスター・ブラック2・ホワイト2
ニンテンドーDS/2012年6月23日発売

奥深いストーリーが印象的 2年後の物語が描かれる続編も

幼なじみのチエレン、ベルとともに冒険に出る『ポケモン・ブラック・ホワイト』。冒險の中でNという謎の青年に出会い、プラズマ団が企む“ポケモンの解放”の裏に隠された野望に立ち向かった。『ポケモン・ブラック2・ホワイト2』では、2年後のイッシュ地方で、残された謎を追うことに。



●初めて見るポケモンにワクワク!

イッシュ地方で出会えるのは、初めて見るポケモンばかり。殿堂入りするまでは、ほかの地方のポケモンが出現しないこともあって、目新しく、初めて『ポケットモンスター』を遊んだような、新鮮な気分を味わえた。



▲四季の概念が導入されたのも本作の特徴。春夏秋冬によって姿の異なるシキジカも登場した。

●ランダムマッチで世界中とバトル!



↑ともだちコードを交換していない人とも対戦できたので、バトルの敷居が大きく下がった。

Wi-Fi通信によって、本作から、通信対戦のポケモンバトルにランダムマッチが導入され、遠くの見知らぬプレイヤーと対戦可能に。レートを賭けたりして手に汗握るバトルに熱中し、ここから“ガチ”でポケモン対戦にハマったという人も多いはず。

●謎の青年N

ストーリーのカギを握るNは、かなりミステリアスな人物。彼の個性的な言動に、戸惑ったトレーナーも少なくはないだろう。だが、物語を進めるにつれて彼の生い立ちや人となりが明らかとなり、羨くなる人が続出。



↑Nは、作中に登場する謎の組織“プラズマ団”的頂点に君臨する王(ボス)の顔も持つのが……。

●2年後へとつながるストーリー



↑『ポケモン・ブラック・ホワイト』のレポートを受け継ぐと、“おもいでリンク”で空白の2年間の出来事が見られる。

『ポケモン・ブラック2・ホワイト2』は、初めて“続編”として発売されたタイトル。『ポケモン・ブラック・ホワイト』の2年後が舞台。新たな主人公の冒險で、前作で登場した人物たちの成長した姿に出会い、グッときたよね。

COLUMN どうやって仲間にしたっけ？ 特別なポケモン

ピクティニは、初の図鑑No.000のポケモン。2010年9月18日から1か月間配信された“リバティチケット”で行ける“リバティガーデン島”で出会えた。倒してしまっても、何度も再戦できる。



イッシュ地方で出会えるポケモンで、初めて公開されたのがゾロア。2010年に映画館でプレゼントされたセレビィがあれば、仲間にできた。『ポケモン・ブラック2・ホワイト2』では、親がNのゾロアをもらえる。

3Dになって、ポケモン世界がもっと身近に！



ポケットモンスター X・Y
ニンテンドー3DS/2013年10月12日発売

『ポケモン』は新たな次元へ “メガ”級の進化を果たす

世界同時発売となった初のタイトル。カロス地方に引っ越した主人公は、街で出会ったサナ、ティエルノ、トロバ、ライバルとともに、ブラターヌ博士から託されたポケモン図鑑の完成を目指す。冒險の中で、“フレア団”的ボス“フラダリ”的世界を滅亡するという企てにぶつかっていく。



主人公



エックス
ここが まちあわせの ばしょ よ



ハリマロン



フォッコ



ケラマツ

● ポケモンがもっと進化!? “メガシンカ”

メガシンカは、カロス地方で発見された新たな進化の形。のちに、ポケモンバトルで欠かせない要素に。シャラシティのジムリーダー・コルニはメガシンカの継承者で、主人公にもメガリングをくれる。



↑メガシンカに必要なメガストーンは、特定の時間帯しか入手できないものもあり、その時間帯に必死に街中を走り回るトレーナーの姿も……。

● ポケパルレに夢中で冒険が進まない!

本体のタッチスクリーンを使って、ポケモンと絆を深めるポケパルレ。3Dで表現されたポケモンは、じつに表情が豊か。相棒たちとの触れ合いに夢中になりすぎて、冒険はもうちょっと待ってー！



↑ポケモンをなでてコミュニケーション！ 触りすぎると嫌がられてしまうこともあるけど、怒った顔もキュート！

● 14年ぶりの新タイプ・フェアリータイプ



↑フェアリータイプはドラゴンタイプの技を無効化できる。さらにフェアリータイプの技はドラゴンに効果抜群なので、バトルで重宝された。

『ポケモン 金・銀』で追加されたはがねタイプ、あくタイプ以来の新タイプ・フェアリータイプが登場。ピッピやサーナイトのように、タイプが変わったものや追加されたものも現れ、バトルにも変化が。

● フрендサファリでメタモンを探せ!?



↑フレンドサファリでは、3匹(殿堂入り前のフレンドは2匹)のポケモンが固定で出てくるため、捕まえたいポケモンを狙いやすい。

新要素のフレンドサファリは、本体に登録されているフレンドコードで出現するポケモンが変わる。とくにメタモンが出現するコードは人気高く、ネットやSNSで交換を求めるトレーナーの姿も！

COLUMN 進化のしかたが不思議なポケモン!?

イーブイの新たな進化形ニンフィア。よくないついにイーブイがフェアリータイプの技を覚えていると、レベルアップしたときに進化する。かわいらしい風貌なうえ、バトルでも大活躍した。



マーイカの進化形カラマネロは、驚きの方法で進化する。それはレベルアップ時(レベル30以上)に、ニンテンドー3DS本体をさかさまにするというもの！ 気が付かない人も多かったのでは？



カラマネロ

コンセプトは“ポケモンが主役のゲーム”



ポケットモンスター サン・ムーン
ニンテンドー3DS/2016年11月18日発売

ポケットモンスター ウルトラサン・ウルトラムーン
ニンテンドー3DS/2017年11月17日発売

シリーズ20周年記念作品に
長年の伝統が改革される

カントー地方からアローラ地方に引っ越ししてきた主人公。しまキングのハラからポケモンをもらい、“ロトム国鑑”と相棒のポケモンと“島めぐり”をして、“島めぐりチャンピオン”を目指す。冒険中に、悪事を働く“スカル団”を食い止め、少女リーリエとコスマッグ、そして“エーテル財団”的謎に迫る。



●アローラのすがたのポケモンに衝撃!

アローラ地方特有の成長を遂げたポケモンたちが登場。とくに衝撃が大きかったのはナッシー（アローラのすがた）だ。首がながくなって、高さは5倍以上にまで成長……。そんなのって、アリ!?



●ジムバトルじゃない、新たな冒険・しまめぐり

本作は、ジムバトルという長年続いてきた伝統をあえて打ち破った意欲作。“ぬしポケモン”が試練の最後に立ちはだかるが、これがとても強力。形は違えど、ジムリーダー戦のような感覚が味わえた。



↑ぬしポケモンを初めてみたときは、そのサイズに驚かされた。しかも強い! とくに、ぬしランテスや、ぬしオニスクモは手強すぎた……。

●1度限りのゼンリョク攻撃“Zワザ”



↑パラエティ豊かな演出が特徴のZワザ。いろいろなZワザの演出が見たくて、Zクリスタルを獲得するたびにZワザを試してみた人もいたはず。

メガシンカにつぐ新システムとして登場したZワザは、すべてのポケモンが使用可能。その威力もさることながら、発動時の演出がとにかくカッコイイ。“ゼンリョクポーズ”、一度度はマネしちゃうよね?

●謎の生命体“ウルトラビースト”的ヒミツ



「本当にポケモン?」と疑う見た目であり、“UB02 EXPANSION”のようにコードネームで呼ばれるなど、ほかのポケモンたちとは一線を画す存在。別の世界からきた生き物だと言われているが……。

COLUMN ちょっと独特な“カワイイ”ポケモンの正体は?

ピカチュウのマネ!? と公開当時から話題だったミミッキュ。中身を見ると病気になるという、恐ろしいポケモンなのだ。でもじつはさびしがり屋で、人間と仲よくするため、ピカチュウに化けているという話も。



※ミミッキュのきもち(?)を歌ったPVの画像。



リーリエから“ほしごもちゃん”と呼ばれていたポケモン、コスマッグ。覚える技は“ねる”と“テレポート”のみ! そのため、バトルには向いていないのだが、じつはその正体は……?



ポケットモンスター ソード・シールド
Nintendo Switch/2019年11月15日発売

“最初の3匹”から ポケモンを選んで冒険へ!



主人公



ヒバニー



サルノリ



メッソン



主人公

こざるポケモンのサルノリは、草木に活力を与える力を持っているのだ!



ミズとかけポケモンのメッソンはちょっとびり脳病。水に触れるときの色や柄が周囲に溶け込む。



うさぎポケモンのヒバニーは、自慢の脚力で走り回ったり飛び跳ねて、相手をかくし乱せる。



ライバルたちと切磋琢磨！

主人公と同じく、『チャンピオン』を目指し、ジムチャレンジに挑戦する3人のライバルも登場。

高い実力！ ブラッドを持つビート



主人公と同じ日に旅立つホップ



冒険の舞台は ガラル地方！

冒険の舞台となる広大なガラル地方。おだやかな田園風景に、雄大な草原や険しい雪山、近代的な大都市など、

さまざまな顔がある。また、ポケモンバトルがいちばん人気のエンターテインメントとして楽しめているのだ。

ジムリーダーたちと戦い 目指せチャンピオン！

チャンピオンを目指して、ポケモンリーグの出場への挑戦権を得るために、主人公はガラル地方の各地にいる“ジムリーダー”へ挑む。



ジムリーダー ヤロー
『スマッシュの使い手』



ジムリーダー ルリナ
『スマッシュの使い手』



ジムリーダー サイトウ
『スマッシュの使い手』
（ポケモンソード・シールドのみ登場）



ジムリーダー オ'オーン
『スマッシュの使い手』
（ポケモンソード・シールドのみ登場）

ガラル地方には 見たことのない新しいポケモンも!

カジリガメ



おなじみのポケモンも!



ガラル地方に適応したポケモン

ガラル地方にもリージョンフォームのポケモンが存在。独自の環境に適応するため、ほかの地域とは異なるすがたになっている。



伝説のポケモンも!

伝説のポケモンであるザシアンとザマゼンタは、ガラル地方の中でも存在を知る人がおらず、その生態は謎に包まれているという。

**ザマゼンタ
ザシアン**



いつものポケモンに^えもっと楽しめる! 新要素を紹介!!

雄大な自然の中でポケモンたちと触れ合ったり、いっしょにカレーライスを作ったり、はたまた巨大化してバトルしたりと、本作ならではの新要素が目白押し！

ポケモンが自然の中で自由に暮らす “ワイルドエリア”

ポケモンたちが生活している中を、自由に移動したり、観察したりできる。場所や天気によって出会えるポケモンが変わるために、訪れるたびに新しい発見があるようだ。



↑ ワイルドにいるポケモンを好きなように眺めよう

では、カメラを作り、
自由に観察できる。



いつでもどこでも、気の向くままにキャンプを設営できる。手持ちのポケモンたちと、おもちゃのボールや、ポケしゃらしなどを使って、いっしょに遊んだり、料理を作つていっしょに食べたりして、より絆を深めよう。

ポケモンたちと触れあおう！
ポケモンキャンプ！



②ポケモンたちと“カレーライス”作り！？

キャンプでは、ガラル地方で大流行中の不思議な料理カレーライスを作つてポケモンたちといっしょに食べることができる。



↑ カレーライスにはさまざまな種類があり、調理に使う食材やきのみによって変化するようだ。



友だちのキャンプにも遊びに行ける！

ポケモンが“巨大化!?” “ダイマックス” で迫力満点バトル!



●すがたも変わる“キヨダイマックス”!

ダイマックスはすべてのポケモンに起こりうるが、キヨダイマックスできるのはおなじ種類のポケモンの中でも特定の個体だけ。巨大化するうえ、すがたも変化し、専用の“キヨダイマックスわざ”が使用可能になる。

アーマーガア

(キヨダイマックスのすがた)



カジリガメ

(キヨダイマックスのすがた)



リザードン

(キヨダイマックスのすがた)



バタフリー

(キヨダイマックスのすがた)

力を合わせて 強敵に挑め

“マックスレイドバトル”!

マックスレイドバトルは、4人のトレーナーで協力して野生のダイマックスポケモンに挑む、新しい遊び。4人の内ひとりが1回だけポケモンをダイマックスさせられるので、連携が重要だ。



●ピカチュウもイーブイもキヨダイマックス!?

みんなおなじみの、ピカチュウとイーブイがなんと、キヨダイマックス!? 今までのかわいらしさはそのまま、より個性的な姿へ変化しちゃうのだ。

ポケモンスター ポケモンスター

Let's Go! ピカチュウ Let's Go! イーブイ

を遊んで、

特別なピカチュウとイーブイを仲間にしよう

「ポケモン Let's Go! ピカチュウ」のプレイ記録を持っているユーザーが、「ポケモン ソード・シールド」を遊ぶと、キヨダイマックスできる特別なピカチュウを仲間にすることができます。また、「ポケモン Let's Go! イーブイ」のプレイ記録がある場合には、特別なイーブイを仲間にすることができます。

ダイマックスは、ガラル地方の特定の場所でのみ発生する現象。1回のバトル中に1度だけ行うことができ、ポケモンが巨大化して一部の能力があがるほか、覚えている技が“ダイマックスわざ”に変化。絶大な威力を誇るだけでなく、強力な追加効果を持つものもある。

勝負のカギ!
タイミングが
重要な
となると元の
が使
るた
に経過ボ
ミングが
重要にな
る。タイ



マホイップ
(キヨダイマックスのすがた)



マホイップの
キヨダイダンジョン こうげき!



マホイップの
キヨダイダンジョン こうげき!

*特別なピカチュウとイーブイは、ゲーム内の“ワイルドエリア駅”で受け取ることが出来ます。プレイの目安時間は、約2時間です(個人差があります)。

*特別なピカチュウとイーブイはそれぞれ進化させることができません。

完全新作での“わくわく”、“どきどき”が甦る!



2019年11月15日(金)発売

『ポケモンスター ソード』

『ポケモンスター シールド』

[パッケージ版／ダウンロード版]

メーカー希望小売価格 各5,980円(税別)

2019年11月15日(金)発売

『ポケモンスター ソード・シールド』ダブルパック

[パッケージ版／ダウンロードカード版]

メーカー希望小売価格 11,960円(税別)

『ポケモンスター ソード』と『ポケモンスター シールド』が
入ったダブルパックは特典つき!

ヨーギラスとのマックスレイドバトルに挑戦できるシリアルコード-----1点
ジャラコとのマックスレイドバトルに挑戦できるシリアルコード-----1点

キヨダイマックスできみ
特別なニャースをプレゼント!

早期購入
特典!



2019年11月15日～2020年1月15日までの期間中に、ふしぎなおくりもの“インターネットでうける”を選択することで、特別なニャースを仲間にすることができます。

※特別なニャースの受け取りには、インターネット接続が必要になります。

※特別なニャースの受け取りにNintendo Switch Online(有料)への加入は必要ありません。

※特別なニャースは進化させることができません。



2019年11月1日(金)発売

Nintendo Switch Lite ザシアン・ザマゼンタ

メーカー希望小売価格 19,980円(税別)

※「Nintendo Switch Lite ザシアン・ザマゼンタ」に、
『ポケモンスター ソード・シールド』は付属しません。

